

令和2年度 歯科口腔保健事業計画

歯科口腔保健推進の方向性

1 乳幼児期及び学童期・思春期の歯科口腔保健対策の重点化

2 歯周病予防対策の強化

3 要介護者、障害児・者への歯科口腔保健対策の充実

4 連携体制の整備を推進するための施策の展開

妊娠期における歯科保健対策事業（194千円）

妊産婦及び乳幼児の歯科口腔保健の推進を図るための普及啓発（12,000部配布予定）

令和元年度実績：12,000部増刷し、市町村、産科医院、助産院等に配布

宮城県歯科保健大会（153千円）

歯科保健大会の開催や表彰を通して、家庭の中で歯の健康管理を通じた健やかな生活づくりを推進し、「全身の健康は、歯の健康管理から」という予防意識を広く県民に啓発することを目的とする。

令和元年度実績：R1年11月9日（土）宮城県歯科医師会館

※令和2年度：令和2年11月7日（土）開催予定 → 中止

フッ化物洗口普及事業（1,487千円）

新たな施設でフッ化物洗口を導入する市町村を支援し、県内のフッ化物洗口の普及を推進（人材育成等の技術的支援、導入に要する費用の一部を補助）

令和元年度実績

フッ化物洗口研修会

R1年7月4日（木）参加者 43名

フッ化物洗口実施市町村：村田町、登米市、大衡村

研修会は中止し、資料送付のみ実施。
フッ化物洗口マニュアルの改訂及び協力体制の強化を図る。

働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業（1,103千円）

働き盛り世代及びその家族等の幅広いライフステージを対象とした、歯周病予防対策に関する啓発資料を作成し、意識啓発及びセルフケア方法の発信を行う。※令和2年度は増刷、配布

令和元年度実績：パンフレット 30,000部
ポスター 3,000部

職場の歯周病予防啓発事業（539千円）

職場での歯科検診の実施状況や歯周病予防対策について調査、発信を行うことで取組事業者へのインセンティブと他の事業者への啓発を行う
※令和2年度は啓発リーフレットの増刷、配布
令和元年度実績

事業所における歯と口腔の健康づくり取組状況調査
調査対象 434団体、回答 224団体
啓発リーフレット
3,000部作成し事業所に配布

市町村への補助事業

市町村が行う歯周疾患検診に係る費用の補助

職域に対する歯科保健普及事業（1,070千円） 〔委託事業〕

被用保険者の運営団体や労働安全衛生団体と連携し、企業の健康づくり担当者等を対象に講話等を実施することで、事業所における歯科口腔保健の取組を推進。（2か所程度）

令和元年度実績
R2年2月26日（水）
石巻市水産総合振興センター
参加者 49名

中止

障害児親子歯みがき教室（371千円） 〔委託事業〕

障害児の保護者、施設職員等に対する歯みがき指導を通して、障害児への口腔ケアの定着を推進（2か所程度） → 中止

令和元年度実績

R1年12月4日（水）参加者 12名
児童発達支援センターりんごのほっぺ
R1年12月18日（水）参加者 8名
気仙沼市マザーズホーム

在宅歯科医療連携室整備事業（計 21,101千円） 〔委託・補助事業〕

1 在宅歯科医療連携室整備事業（14,160千円）

在宅歯科医療及び口腔ケアに関する情報提供のための、全県的な在宅歯科医療の相談窓口を設置するほか在宅歯科医療・口腔ケア従事者の確保及び資質の向上のための研修を実施

2 障害児・者歯科保健・医療体制整備事業（5,000千円）

障害児・者の口腔ケアや歯科治療を行う診療等に対し、人材育成の支援を行うことにより、県内における障害児・者歯科保健・医療体制の拡充を推進

3 在宅及び障害児・者歯科医療連携室整備推進事業（1,941千円）

在宅及び障害児・者に対する歯科医療提供体制を整備するため、人員の配置及び研修会の実施に補助

要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修事業（797千円） 〔委託事業〕

要介護者及び障害児者の歯と口腔ケアを担う歯科医師等に対する研修により、口腔ケアの知識と技術の向上を推進
（要介護者研修 2か所程度）
（障害児・者研修 4か所程度）

令和元年度実績

要介護者（計2か所）
R2年1月31日（金）参加者 26名
やもと赤井の里（石巻圏域）
障害児・者（計4か所）
R1年12月3日（火）参加者 32名
支援施設あさいな（塩釜圏域）
R1年12月11日（水）参加者 12名
障害者支援施設静和園（塩釜圏域）
R2年2月6日（木）参加者 22名
恵泉会若草園（登米圏域）

中止

歯科保健推進協議会（277千円）

本県の歯科口腔保健事業の実施方針の協議、本県の歯科口腔保健に係る重要事項決定（1回開催予定） → 9月上旬と3月中旬の2回開催。

令和元年度実績：R1年3月26日（木）中止

口腔保健支援センター運営事業（3,961千円）

歯科医療等業務の従事者、市町村担当者等を対象にした啓発、情報収集、人材育成を目的とした研修会を実施し、各種歯科口腔保健施策を推進

新規

学童期・思春期の歯周病予防啓発事業（372千円）

高校の学校主体のイベント等で体験型の啓発を実施。（県内2校程度）

高校の歯科健診時に、歯間清掃用具と啓発チラシを配布に代える。

幼児歯科保健関係者研修会（153千円）

幼稚園教諭、保育士、市町村母子保健担当者等に対する研修会を行い、乳幼児の歯科口腔保健を推進。（1回程度） → 中止

令和元年度実績

R1年12月20日（金）北部会場 参加者 22名
R2年1月24日（金）仙台会場 参加者 18名

学童期・思春期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会（202千円）

小中学校保健主事、養護教諭等への研修会を行い、学童期における歯科口腔保健を推進（集合1回程度） → 中止

令和元年度実績

R1年12月4日（水）仙台教育事務所 参加者 18名
R1年12月11日（水）北部教育事務所 参加者 52名

県民に対する啓発普及

歯科医療従事者等に対する研修

新規

多分野連携プログラム事業（1,420千円） 〔課内他事業と連動し委託〕

歯と口腔の健康が全身の健康に影響を及ぼすことを情報共有し、講演会等を通じ、広く周知する機会を設けるもの。（1回程度）

8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会（203千円）

8020運動推進特別事業等の実施手法に関する検討・評価（1回開催予定）

令和元年度実績：令和元年9月2日（月）開催

市町村歯科保健担当者研修会（153千円）

市町村母子保健・歯科保健担当者による県内の課題共有と市町村間の情報交換（1回） → 中止

令和元年度実績

R1年6月19日（水）参加者 32名